



# 平成27年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社創通

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 青木 建彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) 原原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成27年7月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年8月期第3四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成27年5月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第3四半期	18,066	5.0	2,693	△7.2	2,630	△6.1	1,595	△5.4
26年8月期第3四半期	17,213	0.1	2,904	0.2	2,801	△2.8	1,686	2.6

(注) 包括利益 27年8月期第3四半期 1,674百万円 (△10.6%) 26年8月期第3四半期 1,873百万円 (△2.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年8月期第3四半期	103.92	—
26年8月期第3四半期	107.59	—

※平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割をしております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年8月期第3四半期	20,338	16,208	78.6	1,089.60
26年8月期	21,807	17,009	77.1	1,073.38

(参考) 自己資本 27年8月期第3四半期 15,989百万円 26年8月期 16,824百万円

※平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割をしております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年8月期	—	30.00	—	30.00	60.00
27年8月期	—	15.00	—	—	—
27年8月期(予想)	—	—	—	20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

- (注) 1. 平成26年8月期中間配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当15円00銭  
平成26年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当15円00銭  
2. 平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。  
平成27年8月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、上記株式分割を勘案しております。  
3. 平成27年8月期中間配当金の内訳 普通配当15円00銭  
平成27年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当5円00銭

## 3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	23,800	6.7	3,390	0.4	3,330	0.1	2,030	0.1	132.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

1株当たり当期純利益につきましては、平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で実施した株式分割を勘案しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年8月期3Q	16,000,000 株	26年8月期	16,000,000 株
② 期末自己株式数	27年8月期3Q	1,325,698 株	26年8月期	325,698 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年8月期3Q	15,348,295 株	26年8月期3Q	15,674,352 株

※平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、追加金融緩和による株高基調や原油価格下落等により企業収益や雇用情勢に回復の兆しはみられるものの、消費税増税後の個人消費の落ち込みが長期化し、また中国をはじめとする新興国経済の伸び悩みや欧州経済の不安定要因により先行不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるテレビアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・放送枠の提案により、新たなスポンサーの開拓を含めた営業活動に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は18,066百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益2,693百万円（前年同期比7.2%減）、経常利益2,630百万円（前年同期比6.1%減）、四半期純利益1,595百万円（前年同期比5.4%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

#### (メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」「カードファイト!!ヴァンガードG」「ジュエルペット マジカルチェンジ」「ダイヤのA-SECOND SEASON」等の他、「ガンダムビルドファイターズトライ」「ガンダム Gのレコンギスタ」「SHIROBAKO」「神様はじめました◎」「美男高校地球防衛部LOVE!」等の新作テレビアニメーション番組等についてのプロデュースを計画通り実施し、作品数では前年同期とほぼ同数の制作・制作委員会の組成並びに共同運営に取り組んでまいりました。また、遊技機およびゲーム等のキャラクターグッズに関するプロモーションの収入が前年同期を上回り、売上高を押し上げる主な要因となっております。

就職情報事業を行う子会社ジェイ・ブロードにおいては、新卒採用の就職活動開始時期が12月から3月に変更となり、当期は収入の大半が第3四半期並びに第4四半期に集中するため、前年同期では減益となっておりますが、概ね計画通りに推移しております。

この結果、メディア事業の売上高は13,393百万円（前年同期比10.8%増）、営業利益777百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

#### (ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズにおいて、「ガンダムビルドファイターズトライ」「ガンダム Gのレコンギスタ」の放送および機動戦士ガンダム35周年イベント等の影響により、玩具等既存カテゴリーの商品化の著作権収入が好調に推移し、特にアジアを中心とする海外において伸長いたしました。しかしながら、ゲームカテゴリーの主流が携帯ゲームやコンシューマーゲームからスマホゲームに移行する中、その対応が後手に回ったことで当該商品化の著作権収入が減少し、売上高において前年同期を下回り推移いたしました。

この結果、ライセンス事業の売上高は4,124百万円（前年同期比11.5%減）、営業利益1,934百万円（前年同期比10.8%減）となりました。

#### (スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、概ね期初の予定通りに推移しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は548百万円（前年同期比17.0%増）、営業利益49百万円（前年同期比26.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,469百万円減少し、20,338百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少858百万円及び売上債権の減少240百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ667百万円減少し、4,129百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少272百万円及び未払法人税等の減少400百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ801百万円減少し、16,208百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加1,124百万円及び自己株式の増加2,000百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

ライセンス事業において、ゲームカテゴリーの主流が携帯ゲーム・コンシューマーゲームからスマホゲームに移行する中、その対応が後手に回ったことで当該商品化の著作権収入が期初計画を下回る見込となっております。また、積極的なコンテンツ投資を継続しているものの、テレビアニメーション番組の二次利用においてDVD・BD販売の比重が減少している事業環境に対応しきれず、当該作品の著作権収入が伸び悩む結果となり、ライセンス事業における著作権収入が期初予想を下回る要因となっております。

この結果、平成26年10月8日付で発表いたしました業績予想から、連結業績および個別業績において売上高が期初予想を下回る見通しであります。また、利益率の高いライセンス事業の売上高の減少が主な要因のため、営業利益、経常利益、当期純利益についてもそれぞれ予想を下回る見通しであります。

当期の見通しといたしまして、連結売上高について23,800百万円（期初計画から1,200百万円減少）、営業利益3,390百万円（期初計画から360百万円減少）、経常利益3,330百万円（期初計画から420百万円減少）、当期純利益2,030百万円（期初計画から210百万円減少）と予想し業績の修正を行うものであります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,836,072	14,977,721
受取手形及び売掛金	2,841,891	2,601,789
商品	144	123
仕掛品	9,945	11,119
貯蔵品	5,123	6,827
繰延税金資産	87,485	48,163
その他	433,489	204,564
貸倒引当金	△9,584	△8,826
流動資産合計	19,204,567	17,841,482
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	53,215	49,605
車両運搬具(純額)	2,160	1,620
工具、器具及び備品(純額)	15,446	15,106
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	393,534	389,044
無形固定資産		
	41,965	31,717
投資その他の資産		
投資有価証券	1,876,859	1,808,721
繰延税金資産	21,442	20,696
その他	269,331	246,981
投資その他の資産合計	2,167,632	2,076,399
固定資産合計	2,603,132	2,497,160
資産合計	21,807,700	20,338,643

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,255,031	2,982,707
未払法人税等	721,456	321,363
賞与引当金	35,318	33,195
その他	316,901	315,145
流動負債合計	4,328,707	3,652,411
固定負債		
繰延税金負債	58,478	60,237
退職給付に係る負債	70,282	76,830
その他	340,297	340,297
固定負債合計	469,058	477,365
負債合計	4,797,765	4,129,776
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	15,780,396	16,905,233
自己株式	△200,828	△2,200,828
株主資本合計	16,385,558	15,510,395
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	438,949	478,740
その他の包括利益累計額合計	438,949	478,740
少数株主持分	185,426	219,730
純資産合計	17,009,934	16,208,866
負債純資産合計	21,807,700	20,338,643

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)
売上高	17,213,544	18,066,315
売上原価	13,585,520	14,622,315
売上総利益	3,628,024	3,444,000
販売費及び一般管理費	723,649	750,163
営業利益	2,904,374	2,693,836
営業外収益		
受取利息	5,153	4,616
受取配当金	7,237	7,743
匿名組合投資利益	7,962	—
その他	2,817	4,101
営業外収益合計	23,171	16,462
営業外費用		
支払手数料	—	33,589
上場関連費用	5,861	6,145
投資事業組合運用損	119,694	14,211
研究開発負担金	—	25,590
その他	2	9
営業外費用合計	125,558	79,546
経常利益	2,801,987	2,630,752
特別利益		
投資有価証券売却益	42,320	18,897
負ののれん発生益	51,613	—
特別利益合計	93,933	18,897
特別損失		
固定資産除却損	5,465	3,545
投資有価証券売却損	25,850	1,708
特別損失合計	31,315	5,253
税金等調整前四半期純利益	2,864,606	2,644,395
法人税、住民税及び事業税	1,079,575	953,756
法人税等調整額	51,791	56,046
法人税等合計	1,131,366	1,009,803
少数株主損益調整前四半期純利益	1,733,239	1,634,592
少数株主利益	46,861	39,526
四半期純利益	1,686,378	1,595,065



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,733,239	1,634,592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	140,425	39,885
その他の包括利益合計	140,425	39,885
四半期包括利益	1,873,665	1,674,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,827,140	1,634,856
少数株主に係る四半期包括利益	46,525	39,621

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年1月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,000,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,000,000千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が2,200,828千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,084,778	4,660,038	468,727	17,213,544	—	17,213,544
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,084,778	4,660,038	468,727	17,213,544	—	17,213,544
セグメント利益	754,577	2,167,710	39,153	2,961,442	△57,067	2,904,374

(注) 1. セグメント利益の調整額△57,067千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,393,550	4,124,517	548,247	18,066,315	—	18,066,315
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,393,550	4,124,517	548,247	18,066,315	—	18,066,315
セグメント利益	777,789	1,934,018	49,554	2,761,362	△67,525	2,693,836

(注) 1. セグメント利益の調整額△67,525千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。